

地域文化創出委員会 事業計画

委員長 河村 聡 志

つくばエクスプレスの開通によりつくばの人口は増え続け、住環境や商業地の開発が進み、学園都市としても生まれ変わりつつあります。今後、物質的な豊かさだけでなく明るい未来に繋げる為に、地域としてどのようなビジョンをもって新しいまちづくりをするかを考え、地域市民に根差した文化創出が必要となります。そのためにも、つくばにある新しい魅力を見出し、地域市民が「こころの豊かさ」を感じる町づくりが求められています。

まずは、つくばが目指す「豊かな明るい未来」を創造するために継続性あるまちづくりを考え、地域企業、団体やつくば市周辺に住み暮らす人々と連携し、チャレンジ精神を持って文化創出事業を開催いたします。そして、地域満足度を高めるために芸術・音楽・自然・食などを取り入れた「つくば」の魅力を発信し、子供から大人までこころから楽しいと体感できる事業を行います。さらに、つくばが持つ恵まれた要素を活かし、都市の魅力を市街の人々に伝え、住んでみたいと思える情報発信をする事により文化創出・まちづくりとなるよう運動展開していきます。また、事業を通して関わった人々の感性を磨き、新たな価値観を育成することで、多種多様な感性が認められる成熟都市の礎となるように文化を通じた地域コミュニティの構築へ努めてまいります。さらに、学術都市つくばとして、筑波学院大学 OCP「オフキャンパスプログラム」にて、学生が持つ個性を引き出しながらも、健全な学生の育成と個性ある地域社会と連携できる人材育成を行い、産学が繋がるネットワークを構築し地域に還元します。

新しい感性と自由な発想のもと、その時代にあった地域運動をすることで多種多様な感性と文化が花開き、都市の成熟に繋がるのです。その中で、新しく生まれる文化こそが地域資産となり、継続的に活性し新たな時代を共創し続けしていくこととなります。

職務分掌

1. 文化都市創出事業の開催
2. つくば文化事業の推進協力
3. 筑波学院大学とのOCP（オフキャンパスプログラム）開催協力